

Janis 株主通信

第87期 Business Report

2020年4月1日～2021年3月31日

Contents

- 決算ハイライト…………… ①
- トップメッセージ…………… ②
- 第6次中期経営計画…………… ③
- 新商品のご案内…………… ⑤
- 決算の概要…………… ⑦
- 会社概要…………… ⑨
- 株式情報…………… ⑩

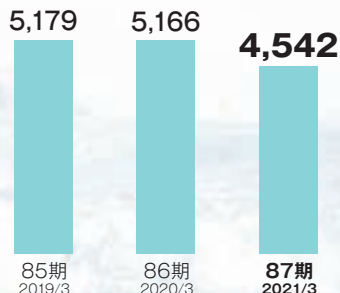
ジャニス工業株式会社

証券コード:5342

Financial Highlight 決算ハイライト

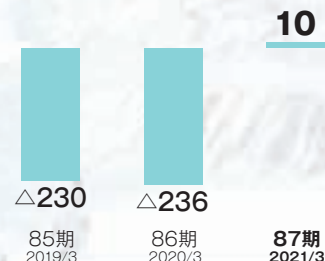
売上高

(単位:百万円)



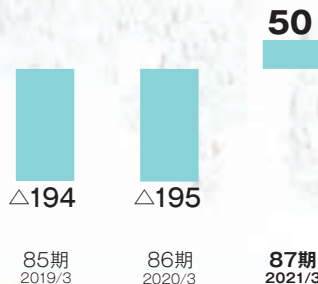
営業利益

(単位:百万円)



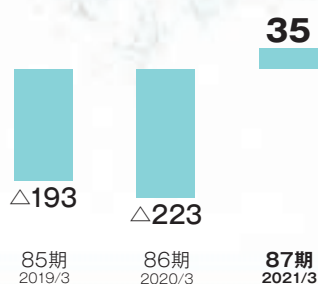
経常利益

(単位:百万円)



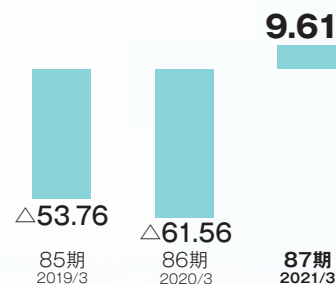
親会社株主に帰属する当期純利益

(単位:百万円)



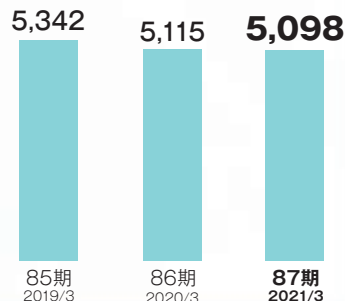
1株当たり当期純利益

(単位:円)



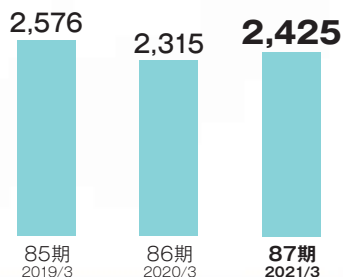
総資産

(単位:百万円)



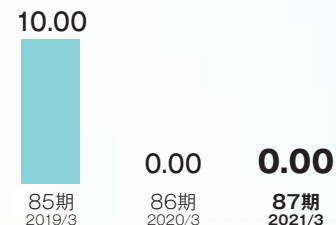
純資産

(単位:百万円)



1株当たり配当金

(単位:円)



(注)2018年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を行っております。
85期の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」及び「1株当たり配当金」を算定しております。

トップメッセージ



株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、ここに第87期(2020年4月1日から2021年3月31日まで)の営業の概況と決算につきましてご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2021年6月

代表取締役社長 富本 和伸

事業の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により社会経済活動や個人消費が停滞し、景気が急速に悪化して非常に厳しい状況が続いております。2020年4月に発令された非常事態宣言解除後も、感染拡大の防止策を講じながら社会経済活動レベルの段階的な引き上げが期待されますが、11月以降に再び全国的に感染者が増加し2021年1月には2回目の緊急事態宣言が発令されるなど、依然として収束する時期が見通せず先行きが不透明な状況にあります。

当社関連業界におきましては、前年同期と比べて新設住宅着工戸数は減少しており、新型コロナウイルスの感染拡大による経済活動の停滞が大きく影響していると予想されます。当面は、新型コロナウイルスの影響により消費者マインドが冷え込んでおり、減少傾向が続くと予想されます。

こうした状況の中、従業員の安全に配慮しながら「フロントスリム」トイレを中心とした『提案営業』と工場運営を進めてまいりましたが、経済活動の自粛が

影響し、売上高につきましては、前年同期と比較して12.1%減少しました。生産面では、生産ラインの見直しと燃費効率の高い焼成炉に衛生陶器の生産を集約させて製造原価低減に努めると共に全社で『業績を尊重する精神』を意識したコスト削減活動とコロナ対策・働き方改革に伴う生産性向上の改善活動に取り組んでまいりました。

その結果、当連結会計年度の売上高は4,542百万円(前年同期比623百万円減)、営業利益は10百万円(前年同期は営業損失236百万円)、経常利益は50百万円(前年同期は経常損失195百万円)、親会社株主に帰属する当期純利益は35百万円(前年同期は親会社株主に帰属する当期純損失223百万円)となりました。

なお当社は、衛生機器の製造・販売の単一セグメントであります。

スローガン

創造による再生 Regeneration by creation

——— 新たな価値を生み社会貢献できる企業へ ———

基本方針

- ① 売上げを確固たるものとするため、コロナ禍でも堅調な建売戸建て・リフォーム・福祉介護や災害用等の非住宅市場に対しての商品提案力を強化します。
- ② 縮小する国内住宅市場に対応するため、海外企業との連携強化、国内生産体制のコンパクト化を更に進めます。
- ③ より付加価値の高い商品・サービス提供のため、スタートアップ企業、異業種との連携を推進します。
- ④ マーケットニーズをより取り入れるため、社内女性活躍の推進とエンドユーザー向け情報発信を強化します。
- ⑤ 働き方改革をより推進するため、全体最適の考えのもと、設備投資、ペーパーレス化、多能工化による生産性向上を推進します。

第6次中期経営計画について

業績目標

	2021年3月期		2024年3月期
売上高	4,542百万円	→	5,000百万円
営業利益	10百万円	→	100百万円
経常利益	50百万円	→	140百万円
当期純利益	35百万円	→	100百万円
営業利益率	0.2%	→	2.0%
配当(円/株)	0円	→	10円

この「第6次中期経営計画」におきましては、コロナ禍による社会・生活環境の多様な変化に伴うニーズに対し、プロセスを重んじた商品開発とサービスづくりを通じてご満足いただける価値を提供し、売上げ回復を図ってまいります。また、第90期に向け持続可能な社会実現に貢献できる企業となるため、メーカーの基本である ISO(品質・環境)・改善活動を通じて品質・サービス改善、収益力改善、働き方改革、地域に根差したエコ活動を進めてまいります。

※詳細は当社ホームページを参照してください。

<https://www.janis-kogyo.co.jp/aboutus/ir/disclosure.html>

トールキャビネット <ラインキャビシリーズ用>

キャビネットと扉カラーを組合せて統一感ある空間を演出できます。



細かい美容小物も
すっきり収納。



スライド棚で奥まで
しっかり収納。

■ カラーバリエーション



10
(ホワイト)



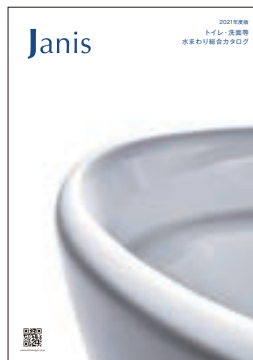
20
(ナチュラル)



19
(ダークウッド)

2021年度版新カタログを発行。〈2021年5月〉

新商品の紹介をはじめ、新規取扱品、モデルチェンジ品を掲載しています。



新商品



新規取扱品



モデルチェンジ品



当社ホームページを更新。〈2021年5月〉

多くの方に共感いただき、衛生陶器メーカーらしいサイトになりました。



スマホやPCで工場見学。



各商品を動画で説明。

見る画面毎に表示が最適化するデザインを一新。

決算の概要

連結貸借対照表の概要 (単位:百万円)

86期 (2020年3月31日現在)		87期 (2021年3月31日現在)		86期 (2020年3月31日現在)		87期 (2021年3月31日現在)	
資産合計 5,115		資産合計 5,098		負債・純資産合計 5,115		負債・純資産合計 5,098	
流動資産 2,324		流動資産 2,299		流動負債 1,716		流動負債 1,672	
				固定負債 1,083		固定負債 1,001	
固定資産 2,791		固定資産 2,799		純資産 2,315		純資産 2,425	

財政状況について

流動資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べて、25百万円減少し2,299百万円となりました。これは主として、受取手形及び売掛金の減少184百万円と現金及び預金の増加71百万円、電子記録債権の増加65百万円、製品の増加15百万円、仕掛品の増加15百万円によるものです。

固定資産

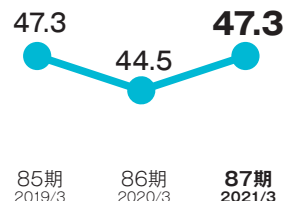
固定資産は、前連結会計年度末に比べて、8百万円増加し2,799百万円となりました。これは主として、投資有価証券の増加44百万円と有形固定資産の減少27百万円によるものです。

純資産

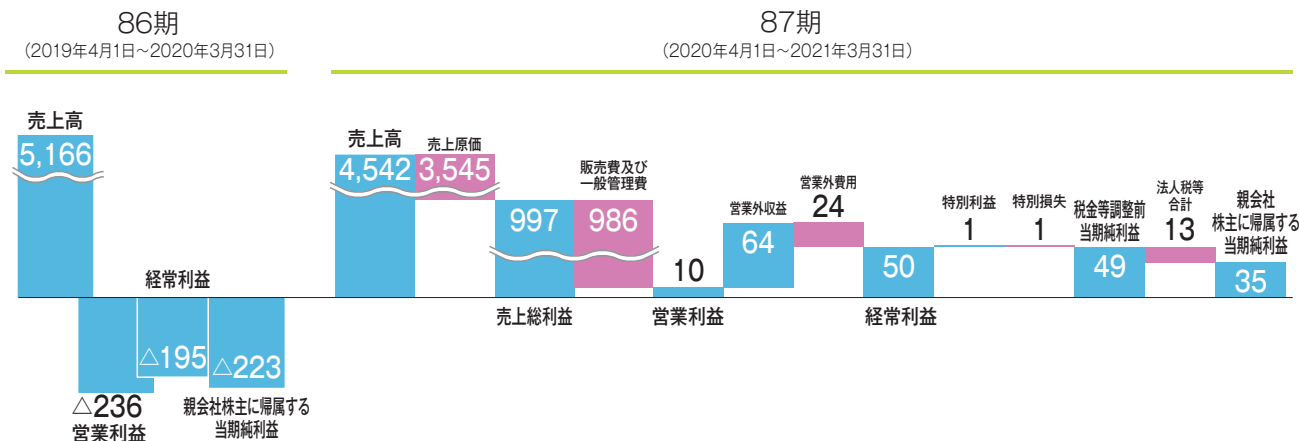
純資産は、前連結会計年度末に比べて109百万円増加し2,425百万円となりました。これは主として、自己株式の減少による増加35百万円、退職給付に係る調整累計額の増加35百万円、利益剰余金の増加35百万円によるものであり、自己資本比率は47.3%となりました。

自己資本比率の推移

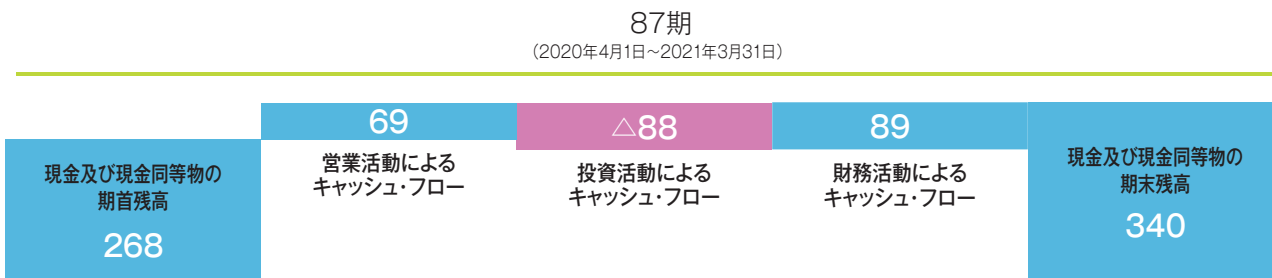
(単位:%)



連結損益計算書の概要 (単位:百万円)



連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位:百万円)



営業活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度における営業活動による資金の増加は、69百万円（前連結会計年度は116百万円の減少）となりました。主な内訳は、減価償却費129百万円、売上債権の減少119百万円、税金等調整前当期純利益49百万円による資金の増加と、仕入債務の減少103百万円、製品保証引当金の減少86百万円、たな卸資産の増加24百万円による資金の減少によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度における財務活動による資金の増加は、89百万円（前連結会計年度は99百万円の増加）となりました。主な内訳は、短期借入金の増加150百万円による資金の増加と、長期借入金の返済による支出59百万円による資金の減少によるものであります。

当社の概要

商号	ジャニス工業株式会社
設立	1935年5月6日
資本金	1,000百万円
本社	〒479-8577 愛知県常滑市唐崎町2丁目88番地
電話	TEL(0569)35-3150(代表)
事業内容	衛生設備機器の製造販売
会計監査人	有限責任 あずさ監査法人

役員

代表取締役社長	冨本 和伸
常務取締役	宇野 正敏
取締役	蟹江 直樹
取締役	堀 健亮
監査等委員	水野 修
監査等委員(社外)	森田 雅也
監査等委員(社外)	水野 吉博

事業所・工場

<p>本社</p> <p>営業本部 本社工場 本社化成工場 大野工場</p>	<p>● 本社</p> <p>〒479-8577 愛知県常滑市唐崎町2丁目88番地</p>
<p>東北営業所</p>	<p>● 営業本部</p> <p>〒479-8577 愛知県常滑市唐崎町2丁目88番地</p>
<p>東日本支店</p>	<p>● 東日本支店</p> <p>〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-18-20 VORT西早稲田2F</p>
<p>(株)ファインテック高橋</p>	<p>● 西日本支店</p> <p>〒577-0045 大阪府東大阪市西堤本通東1丁目1番1号 東大阪大発ビルディング</p>
<p>西日本支店</p>	<p>● 東北営業所</p> <p>〒981-3121 宮城県仙台市泉区上谷刈1-1-25 リバーパーク上谷刈101</p>
<p>九州営業所</p>	<p>● 九州営業所</p> <p>〒816-0912 福岡県大野城市御笠川6-3-9 スカイフィールドV番館1F1号室</p>
	<p>● 本社工場</p> <p>〒479-8577 愛知県常滑市唐崎町2丁目88番地</p>
	<p>● 本社化成工場</p> <p>〒479-0815 愛知県常滑市唐崎町2丁目70番地</p>
	<p>● 大野工場</p> <p>〒479-0866 愛知県常滑市大野町2丁目18番地</p>
	<p>● (株)ファインテック高橋</p> <p>〒270-2214 千葉県松戸市松飛台字中原286番地38</p>

株式の状況

発行可能株式総数	14,600,000株
発行済株式の総数(自己株式150,541株を含む)	3,833,543株
株主数	806名
単元株式数	100株

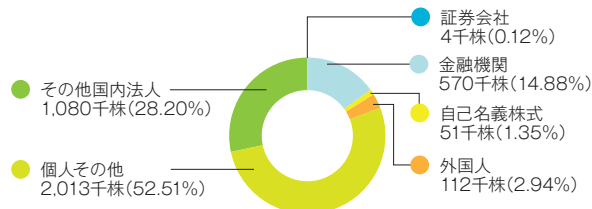
大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
タカラスタンダード株式会社	621	16.4
ジャニス工業取引先持株会	487	12.9
株式会社三菱UFJ銀行	182	4.8
株式会社LIXIL	180	4.8
山川芳範	120	3.2
株式会社三井住友銀行	117	3.1
伊奈輝三	115	3.0
三井住友信託銀行株式会社	100	2.6
株式会社日本カストディ銀行(信託E口)	98	2.6
伊奈啓一郎	91	2.4

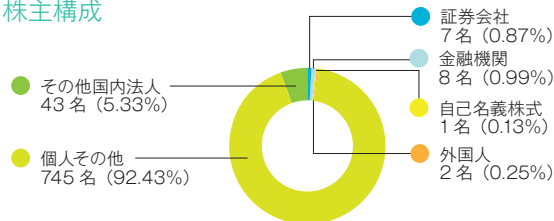
- (注) 1. 当社は、自己株式51,941株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。
なお、自己株式51,941株には、(株)日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式98,600株を含んでおりません。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株主の分布

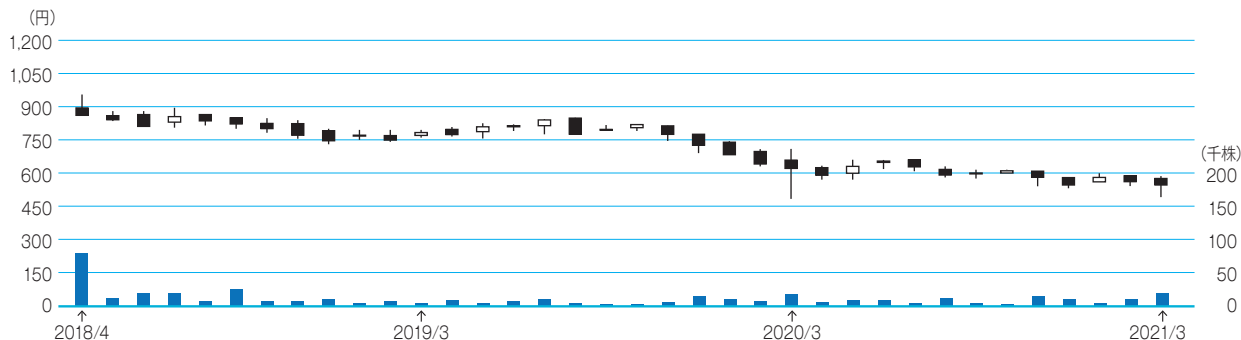
所有者別株式分布



株主構成



株価・出来高の推移



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
基準日	毎年3月31日(そのほか必要な場合は、あらかじめ公告いたします。)
定時株主総会	6月中
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	〒460-8685 名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
同 じ 照 会 先 (郵便物送付先電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031(フリーダイヤル)
同 取 次 窓 口	三井住友信託銀行株式会社 全国本支店
公告掲載方法	当社ホームページ(https://www.janis-kogyo.co.jp/)に掲載 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告を することができない場合は、日本経済新聞に掲載

住所変更、单元未満株式の買取・買増等のお申出先について株主様のお取引証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である
三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

Janis

ジャニス工業株式会社
愛知県常滑市唐崎町2丁目88番地

